



中生代の王者爬虫類

P. Q

1965年にポーランドで発行された 10枚1組の多色刷りの美しい大型切手である 約2億3千万年前から約6千3百万年前の間の中生代に 地球の空 陸 海を支配し 中生代末に絶滅した爬虫類の勇姿が画かれている 空をとんだものは Rhamphorhynchus (5.60zt) 全長60cm 大 陸をのしあつたものは Edaphosaurus (20 GR) 約2億8千万年前の二疊紀初

期 Brontosaurus (40 GR) 全長18m 体重30トンで 地球上最大の陸棲脊椎動物 Stegosaurus (90 GR) のろまで武装している 剣竜 Stryacosaurus (1.35 zt) 有角恐竜 Corythosaurus (3.49 zt) 頭が火喰鳥のように肥大している Tyrannosaurus (6.50 zt) どうもうな肉食竜 水陸両用生活をしたものは Brachiosaurus (1.15 zt) 頭だけ水上にだしている 水中生活をしたものは Cryptocleidus (30 GR) 長頸竜 Mesosaurus (60 GR) 二疊紀初期